



本学客員教授・絵本作家
きたむらさとし先生

特別授業

三題噺で

おはなしをつくろう!

Let's make a story!



天井



猫

42



坂道

8月5日(金) 14:30~16:00

@ Student Commons

三題噺のお題は「天井」「猫」「坂道」

この3つのキーワード(お題)を使ってあなたのSTORY(おはなし)を作ってください(A4サイズ1枚以内)。ひとりでも友達とのコラボ作品でもOK! STORYは事前に以下のメールアドレスへお送り下さい。きたむら先生が皆さんのSTORYをもとに授業を準備されます。STORYの言語は何でもOK! 日本語と英語以外は日本語訳をつけて下さい。挿絵(絵でも写真でも)付きでも、もちろん文章だけでもOK! 創意工夫、大歓迎です。

【申込み】7月30日までにSTORYを以下の宛先に送付して下さい。その際、

メールの件名に「きたむらさとし先生授業三題噺」と記載

在学学生は「学籍番号」「氏名」「連絡先メールアドレス」を記載

一般の方も参加いただけます(10名まで)

宛先 英米学科 難波江仁美

hitomi@inst.kobe-cufs.ac.jp

きたむらさとし先生からのメッセージ お題について ～三題噺～

落語に三題噺というものがあります。三つの言葉から一つの噺を即興的に作り出すという離れ業です。落語家が高座から観客に、脈絡のない言葉を求めるのです。誰かが「財布」と言い、もうひとりが「酔漢（よっぱらい）」と言い、また別のひとりが「芝浜（地名）」と言ったところで、その三語をキーワードにしてその場でお話を作ってしまうという、たいへん高度な話芸です。江戸時代から明治にかけて活躍した三遊亭円朝という噺家がそんな三題噺の名人だったそうです。円朝は上の三つの言葉を使って「芝浜」という傑作落語を作ったと言われていますが、他の人の作ではないかという説もあるそうです。いずれにしろこんな面白い噺を即興で語りだしてしまうというのはまさに天才の技でしょう。（「芝浜」はYou Tubeで見ることができます。古今亭志ん朝のものがおすすめです）

さて、今回の授業でみなさんに三題噺を作ってもらおうと思います。とにかく三つの言葉を使ってそれなりに辻褃のあった一文を作してほしいのです。物語でもエッセーでも絵本でも日記でも形式はなんでもあります。想像力を使って強引にあるいは繊細に、三つの言葉の接点を見つけて創作してみてください。挿絵とか写真を添えてもかまいません。

出題者として、今、思いついた言葉を三つ（缶、犬、雨上がり）並べて実験的に文章を書いてみました。書きながら考え、考えながら書いてみたら、以下のようなものができました。

当たり前すぎてふだん気にもとめない物でも、改めて眺めるとなんだか奇妙なものに見えることがある。そんな物のひとつに缶詰がある。子供のときから日常的に目にし、使っているのだから今までほとんど意識したことはないのだけれど、考えてみると変な物だ。金属の円筒形の中に食べ物が入っているのだ。そしてその食べ物はいつ作られて缶詰の中に閉じ込められたのか分からないが、わたしたちはそんなことに頓着せずに必要なときに開けて中身を食べる。そして空になった缶をほとんど無意識に捨ててしまう。

サバの水煮とかグリーンピースとかトマトスープとか、すぐにでも食べられる食品が金属の入れ物に密封され、開けられて消費されるのを何年も待っている。頑強に作られた要塞のような容器の中身が、ある日の食卓の一品になる。金属という無機物のなかに食べ物という有機物が収まっている。いかにも工業製品といった外観と中に入っているやわらかいものとの落差はなんだろう。

しかしそう考えると乗り物、自動車、電車、船舶、飛行機なども缶詰に近いのかもしれない。どれも金属で出来ているし、中には有機物の人間が入っている。潜水艦なんて缶詰そのものだ。

おとぎ話の巨人が海中に潜水艦を見つける。大きな手でつまみ上げて、一体これはなんだろうと思案する。さっぱり分からない。いじっているうちにふたつに折れてしまった。

中から小さなイキモノがたくさん出てきた。ちょうどよかった。腹が減ってたんだ...

ところでドッグフードも缶詰に入っていることが多い。犬たちはあの金属の入れ物とその中に入っている、彼らの大好きな食べ物との間になんらかの因果性を感じているだろうか。飼い主が缶詰を開けて中身を取り出し、皿に盛るとき、犬たちにはそのご馳走がかくまわれていた入れ物になんらかの思いを寄せるのだろうか。それとも大抵の人間と同じように内容のみが問題であって、ドッグフードの缶は注目に値しないのだろうか。

とそんなことを思いながら、愛犬に夕食を食べさせたところで雨が上がった。少し肌寒いが犬をつれて散歩に出ることにした。

とそんな短い一遍ができました。こんな要領で書いてみてください。日本語でも外国語でも構いません。ただ英語、日本語以外の言語の場合は日本語訳を添えてください。というわけで、今回の三つの題は：

天井・猫・坂道です。挑戦してみてください。

きたむらさとし